中学理科プリント（書き取り）
植物・動物の分類 No.15

名前

得点 ／21

1. 卵の中で、胚が成長するための栄養分を主に蓄えている部位を何という？
2. 太い主根がなく、多数の細い根が広がっている根のタイプを特徴とする植物のグループを何という？
3. 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
4. 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
5. シダ植物の葉の裏側で見られる、胞子を生産・貯蔵するための小さな袋状の器官を何という？
6. 周囲の気温が変化しても、体内で熱を産生して体温を一定に保つことができる動物を何という？
7. 葉の根元から先端にかけて真っ直ぐに伸びるタイプの葉脈を何という？
8. アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
9. 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
10. 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？
11. シダ植物が花を咲かせずに繁殖するために使う、胞子が入っている袋を何という？
12. 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
13. 魚類などが水中で生活するために発達させた、気体交換を行う呼吸器官を何というか？
14. 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
15. 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？
16. 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通り道のことを何という？
17. 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？
18. 植物の根の表面にある、水や養分を効率よく吸収するための小さな突起を何という？
19. シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
20. 顕微鏡の視野を明るくするために、光を反射させて光量を調整する鏡を何という？
21. マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.15 植物・動物の分類

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	卵の内部に含まれる、胚が成長するために必要なタンパク質や脂質などの栄養源を卵黄と呼びます。	卵黄	□
2	単子葉類は、種子から発芽した初期の根がやがて衰え、茎の基部から多数の細い根が出てくる「ひげ根」を持つのが特徴です。	単子葉類	□
3	柱頭はめしべの最も先端にある部分で、花粉を効率よく受け止める役割があります。	柱頭	□
4	道管は維管束の一部を構成する管で、主に根から上方向へ向かって水や水に溶けた栄養分を輸送します。	道管	□
5	胞子のうは、シダ植物の葉の裏側などに集まってできる小さな袋で、中でたくさんの胞子がつくられます。	胞子のう	□
6	食事で得たエネルギーを使って体内で熱を産生し、常に安定した体温を維持します。	恒温動物	□
7	平行脈は、葉の根元から先端まで葉脈が平行に走っている状態を指します。	平行脈	□
8	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。	二枚貝	□
9	植物の生殖において、おしべから出た花粉が同じ種類または同じ個体のめしべの先端（柱頭）に付着する現象を「受粉」といいます。	受粉	□
10	接眼レンズは、顕微鏡の鏡筒の最上部にあるレンズです。	接眼レンズ	□
11	胞子のうは、シダ植物が胞子を作るための器官です。	胞子のう	□
12	顕微鏡には、観察対象に近い側にある「対物レンズ」と、人間が覗き込む側にある「接眼レンズ」の2種類があります。	接眼レンズ	□
13	えらは魚類や一部の甲殻類、貝類が持つ呼吸器官です。	えら	□
14	師管は維管束の構成要素の一つで、葉でつくられた糖などの養分を、体内の必要な場所へ分配する役割を果たします。	師管	□
15	節足動物は、筋肉が内側についている硬い殻である外骨格によって体を支えています。	外骨格	□
16	柱頭についた花粉からは花粉管が伸び、めしべの中を通って胚珠まで達します。	花粉管	□
17	二酸化炭素は、私たちが酸素を消費してエネルギーを作った際に生じる不要な気体です。	二酸化炭素	□
18	根毛は、根の表皮細胞が管状に突き出したものです。	根毛	□
19	維管束は、根から吸い上げた水や養分を運ぶ管の束です。	維管束	□
20	反射鏡は、光源の光を反射させて、ステージ上のプレパラートを照らすための鏡です。	反射鏡	□
21	受粉後、この胚珠が成長して種子になります。	種子	□

言えなかった用語ノート